

取扱説明書 v1.0

10.1" Tablet PC with Android™

KI-Z101E

《本紙について》

本紙に掲載された内容は製品及びバージョンによって変更される場合がございます。

記載事項は正確を期すべく細心のチェックがおこなわれていますが、内容の正確性については保証致しかねます。

当社は予告無しに内容を変更する権利を有します。また、本紙内には本製品に付属しない製品の画像や用語も表記されている場合がございますが、付属品については本紙やパッケージの付属品欄等に記載のあるもののみとなります。他社登録商標・商標をはじめ、本紙に記載されている会社名、システム名、製品名は一般に各社の登録商標または商標です。

《Android OS 内の表現について》

この製品は、スマートフォンやタブレット PC などのモバイル情報端末向けの OS である AndroidOS を搭載しています。弊社では、ほぼカスタマイズをおこなわず、標準的な Android OS をそのままインストールをしておりますので、項目の一部に本製品に搭載されていない機能・表現がそのまま使用されております。

弊社と致しましては Android OS 内に含まれる文字表現の正確さや 3G 通信等の特殊なハードウェアの制限を受ける一部アプリケーションの動作に関しましては一切保証いたしません。予めご了承ください。

使用されている表現の例：HDMI 非搭載の機器でも設定に HDMI の文字が残っている場合がある。

弊社側でサポートしない設定が残っている。(システムアップデート等)

Google および Android は、GoogleLLC の商標です。

《搭載バッテリーについて》

本製品に内蔵されているリチウムポリマーバッテリーは消耗品となります。リチウムポリマーバッテリーの特性上、使用環境により消耗し充電のパフォーマンスが低下します。充電不良を除くバッテリー消耗に関しましては保証期間に関わらず保証対象外となりますのでご了承ください。リチウムポリマーバッテリーを長くご使用になるには過充電と過放電にご注意ください。過充電・過放電ともにバッテリーを非常に消耗しますので、バッテリー残量に関しては 20%～80%程度の間をキープしてご使用いただくことをおすすめします。また、一度過放電状態になると、再度ご使用いただける状態になるまで充電に時間がかかる場合があります。

※本製品の充電には、必ず付属の充電用 AC アダプタをご使用ください。

◆付属品の確認

● タブレット本体		1台
● 充電用ACアダプタ		1個
● 充電用USBケーブル		1本
● microSDトレイピン		1個
● クイックガイド(本紙)		1冊
● 保証書		1枚

安全上の注意

- 火気のそば・高温下での使用や、水中への投入、電子レンジやオープンでの加熱などはおこなわないでください。本製品はリチウムポリマーバッテリーを使用しております。リチウムポリマーバッテリーの故障、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 充電時は専用のACアダプタをご使用ください。発熱、発火、破裂の原因となります。
- 本体を分解、改造しないでください。火災や感電の原因となります。
- 歩行中、自動車、自転車の運転中に操作はしないでください。
- 本製品を医療機器に近づけたり、ペースメーカーをご使用の方の近くで使用しないでください。
- 濡れた手で電源、本体、付属品に触れないでください。火災や感電の原因となります。
- 使用中は機器が熱を持ちます。電源を入れたまま、素手で同じ場所を長時間持ち続けたり、膝の上で長時間使用しないでください。低温やけどの原因となるおそれがあります。
- 開口部から内部に金属類や燃えやすいものなどの異物を差し込んだり、落とし込んだりしないでください。火災や感電の原因となります。コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100V以外で使用しないでください。
- 本製品は日本国内での使用を前提に設計されています。(This product is designed for use in Japan only.) 日本国内の家庭用電源以外で使用しないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 本体の動作に異常が見られる場合は使用を中断し電源を外したあと、弊社カスタマーサポートにご連絡ください。(煙が出る、においがする、本体が異常に熱くなる、触れるとビリビリと電気を感じる、本体が変形・破損したなど)
- 航空機内の離着陸時は電源をお切りください。航空機の機器に悪影響が出る場合があります。
- 落雷の可能性がある場合は、あらかじめ本体をシャットダウンして、電源を外してください。落雷による感電・火災の原因となります。本体や付属品に強い衝撃を与えたり、加熱したり、水をかけたりしないでください。発熱、発火、破裂の原因となります。

ご使用上の注意

- ほこりの多い場所や湿度の高い場所に置かないでください。故障、発熱、発火、破裂、感電の原因となります。
- 直射日光のあたる場所や暖房器具の前など、高温になる場所で保管、使用をしないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 本体に強い衝撃や振動を与えないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 本製品をガス漏れの恐れがある場所で使用しないでください。
- 毛布やじゅうたんなど静電気を帯びやすいものの近くや、テレビ、磁石、スピーカーボックスの近くなど強い磁気を帯びた場所には置かないでください。故障、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 端子部分にほこりや油を付着させないでください。
- 電源を取り扱う際は、次の点にご注意ください。故障、発熱、発火、破裂、感電の原因となります。
 - ※ コンセントおよび本体コネクタから抜くときは、コードを引っ張らない。
 - ※ 折れ曲がった状態や束ねた状態で使用しない。
 - ※ 屋外で使用しない。
 - ※ 布などでくるまない。
- 不安定な場所や地震などによって落下、転倒しやすい場所には置かないでください。落下、転倒により故障、発熱、発火、破裂、けがの原因となります。
- 液晶ディスプレイを強く押したり、先のとがったものでキズを付けないでください。故障、発熱、発火、破裂、感電の原因となります。
- ディスプレイのタッチパネル部分は必ず指でタッチしてください。先のとがったものや硬いもので操作をおこなうと、本体破損の原因となります。
- 本製品を設置したり移動する場合は、指などを挟んだり、落下させたりしないよう十分注意してください。故障やけがの原因と

なります。

- 掃除をおこなう場合は必ず電源を切り、全てのケーブルを抜いたあと、乾燥した柔らかい布で拭いてください。その際には化学薬品は使用しないでください。故障、発火、感電、変色の原因となります。
- 充電が終わったら必ず、電源を抜いてください。過充電によるバッテリーの消耗や、接続中のコードに引っかかるなどの負荷により故障、発熱、発火、破裂の原因となります。
- 長期間使用しないときは、ACアダプタをコンセントから抜いてください。絶縁劣化などにより故障、発熱、発火、破裂の原因となります。

その他の注意

- 廃棄する場合は各地方自治体の条例に従って破棄してください。本製品にはリチウムポリマーバッテリーが含まれています。廃棄する場合は絶対に「一般ゴミ」として捨てないでください。
- 内蔵リチウムポリマーバッテリーの交換はお客様ではおこなえません。ご購入の販売店または弊社カスタマーサポートへお問い合わせください。有償の修理・交換対応となります。（その際にデータ、インストール済アプリなどはすべて初期化されますので、必ずバックアップを取ってください。）
- 本製品を長期間使用しない場合は、バッテリーの過放電を防ぐため1ヶ月を目安に定期的に充電をお願いします。バッテリー性能の劣化を防ぐことができます。
- 熱や水、落下など衝撃による本体の破損やキズ、その他お客様による物理破損は保証対象外となります。
- 液晶ディスプレイの表面を押すと色や明るさのムラが発生することがあります。掃除のときなどは爪を立てたり、過度に力をいれて拭いたりしないでください。
- 液晶パネルは、精密な技術によって製造しているため、その特性として、ドット抜けと呼ばれる液晶パネル内に点灯しない画素（黒点）や、いつも点灯する画素（輝点）、明るさにムラが感じられる場合がありますが、製品の故障ではありません。これらは製造技術上、完全になくすることができないものとなりますので保証対象外となります。

《アプリについて》

本製品はすべてのアプリへの動作を保証するものではありません。

アプリの不具合やお問い合わせにつきましては、アプリの開発元へお問い合わせをお願いいたします。

＜恵安株式会社 サポートセンター＞

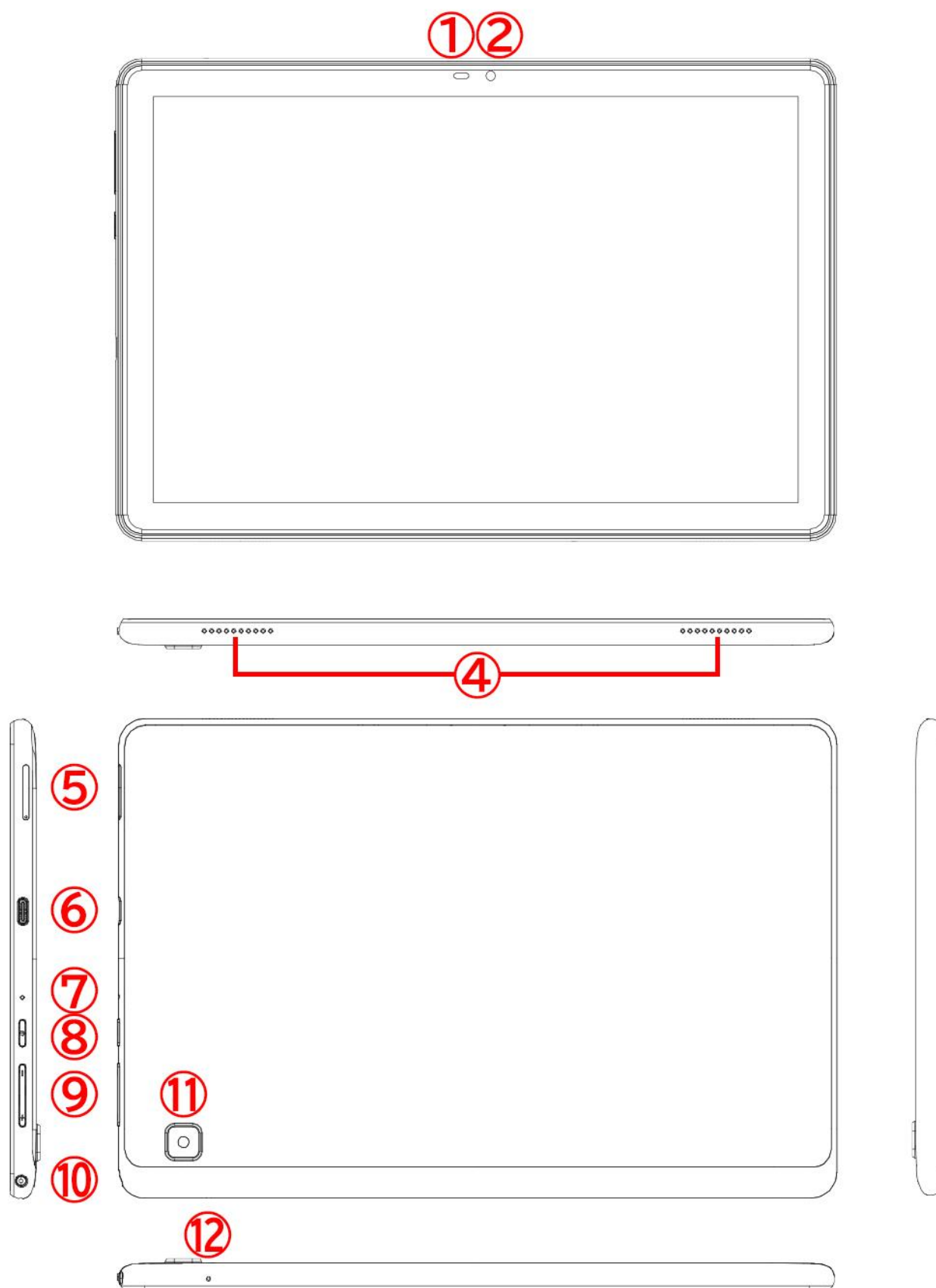
メール: support@keian.co.jp FAX: 03-3980-5327

仕様

仕様	
型番	KI-Z101E
JAN	4534782973567
カラー	ブラック
プロセッサ	Unisoc SC9863A, Octa-core, Cortex-A55
プロセッサスピード	最大 1.6GHz
システムメモリ	3GB
ストレージ	32GB (システムで約 7.5GB 使用)
外部ストレージ	MicroSD カード対応 (128GB まで)
OS	Android 11
ディスプレイ	10.1 インチ 1280 × 800 IPS 液晶
タッチパネル	10 点マルチタッチスクリーン
無線 LAN	IEEE 802.11 a/b/g/n/ac
Bluetooth	Bluetooth®4.2
カメラ	フロント: 30 万画素/リア: 200 万画素
マイク	MIC x 1 内蔵
スピーカー	8Ω 0.8W x 2 内蔵
オーディオ出力	3.5mm ヘッドセットジャック
USB	USB Type-C x1 (USB2.0、充電兼用)
サイズ	約 243x 162 x 8.6mm
重量	約 545g
バッテリー	6,000mAh 3.8V
電源	5V 2.1A
パッケージ内容	タブレット本体・充電用 AC アダプタ・充電用 USB ケーブル・microSD トレーピン・取扱説明書・保証書
取得規格	技術適合・PSE・GMS
保証期間	購入日より 1 年間

※本機は Wi-Fi 専用モデルとなります。SIM カード通信には対応していません。

本体各部説明



● 各部説明

①	環境光センサー	製品使用時に周囲の明るさを検知するセンサーです。明るさの自動調整設定が ON になっていれば、周囲の明るさに合わせて自動的に画面の明るさに調整されます。
②	フロントカメラ	30 万画素のフロントカメラです。
③	ディスプレイ	指を使用してタッチ操作も可能な映像を表示するディスプレイです。
④	スピーカー	音声を出力します。
⑤	microSD スロット	外部ストレージとして microSD カードを使用できます。(最大 128GB まで) microSD カードの取り付け方法: ①タブレット本体の電源を切ります。 ②microSD スロットの端にある穴に付属のトレーピンを奥まで挿し込みます ③スロットトレイが引き出されるので、スロットトレイを引き抜きます。 ④スロットトレイのくぼみに microSD カードの向きを合わせて入れます。 ⑤スロットトレイの向きを確認し、microSD スロットにスロットトレイを戻します。 ※microSD カードを取り出す際は、取り付け時同様の手順でスロットトレイから取り出します。
⑥	USB Type-C コネクタ	USB2.0 規格に対応し、外部機器との接続・データ転送に使用します。
		充電用コネクタとしても使用します。 付属の充電用 AC アダプタで充電をおこなってください。
⑦	リセットボタン	本体を強制的にリセット(再起動)する際に使用します。 電源ボタンの長押しでも強制終了ができない場合に、先端の細いもので押ししてください。 ※強制リセットは緊急時以外ではおこなわないでください。システムが破損する可能性があります。また、おこなう際は針など先端が鋭利なものは使用しないでください。
⑧	電源ボタン	電源のオン/オフに使用します。起動時にはこのボタンを 2～3 秒間押し続けてください。 起動中電源を切ったり、再起動をおこなう場合も 2～3 秒間押し続けることで終了メニューが表示されます。 起動中、このボタンを瞬間的に押すとスリープ状態の ON・OFF 切り替えができます。 フリーズなどの理由で起動中、本機を強制的に終了させなければならなくなった場合は、電源が落ちるまでボタンを長押ししてください。 ※強制終了は緊急時以外ではおこなわないでください。システムが破損する可能性があります。
⑨	音量 + / -	このボタンを押す事で音量の+ / -を調整可能です。
⑩	3.5mm ヘッドセットジャック (オーディオ出力+マイク入力)	イヤホン挿すとスピーカーからイヤホンに音声出力が切り替わります。 また、ヘッドセット(マイク付きイヤホン/ヘッドホン)を接続すると、音声を聞きながらマイクから音声の入力ができます。
⑪	リアカメラ	200 万画素のリアカメラです。
⑫	マイク	音声の入力や録音に使用します。

※本機は Wi-Fi 専用モデルとなります。SIM カードスロットは搭載していません。

本体の充電

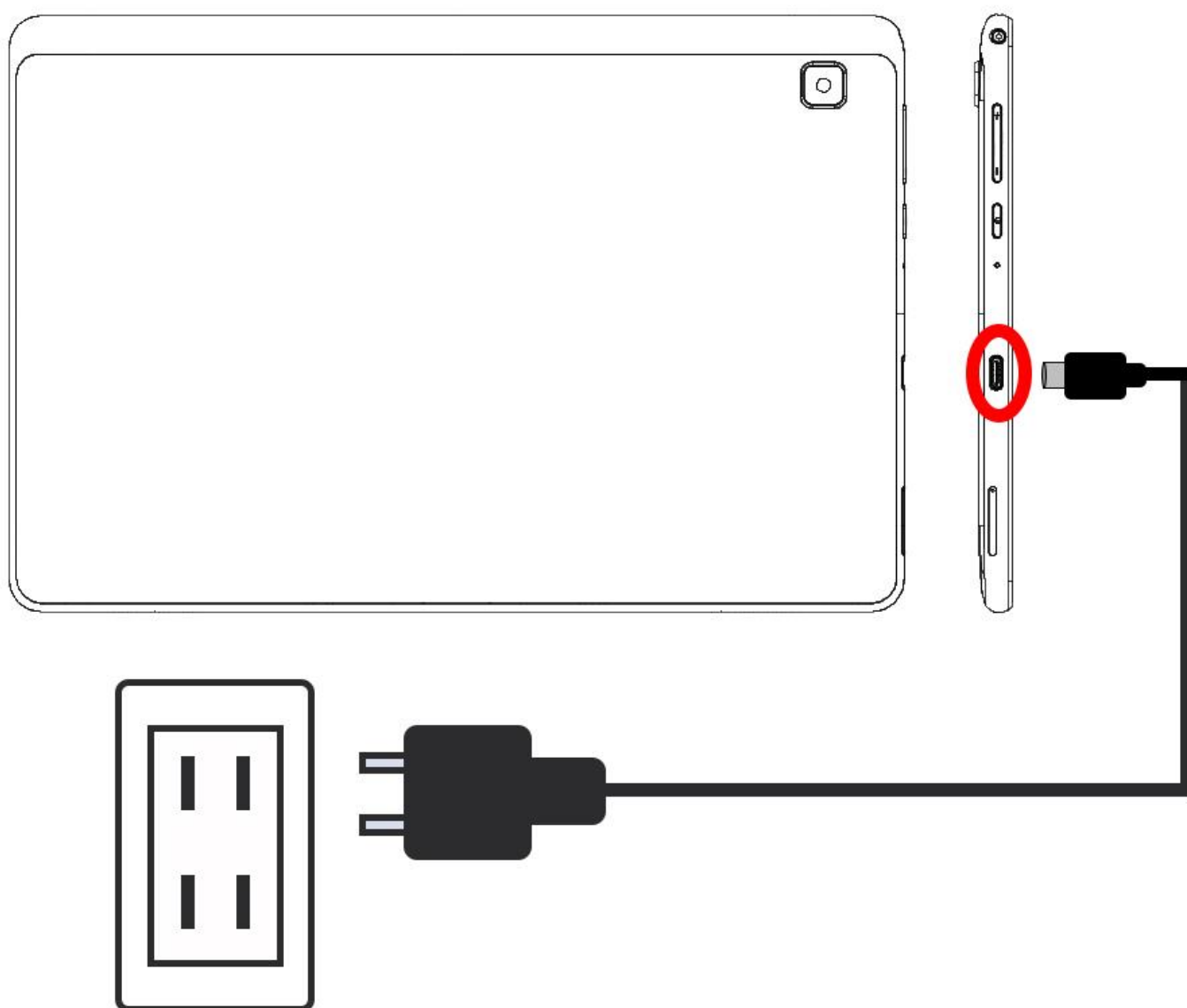
① AC アダプタに充電用 USB ケーブルを接続したあと、本体の USB Type-C コネクタに充電用 USB ケーブルの USB Type-C コネクタを差し込んでください。

② 充電用 AC アダプタをコンセントに接続してください。

※ 初回使用時は一度フル充電を行ってください。充電の残量状態にもよりますが、最大で 8 時間程かかる場合があります。

充電には必ず専用の AC アダプタおよび USB ケーブルをご使用ください。他の機器やケーブルを使用すると故障の原因となります。

また、USB ケーブル接続中にコネクタ部に過度の負荷がかかると、充電ができなくなる等のケーブル及び本体の故障の原因となります。USB ケーブル接続中のご利用には十分にお気を付けください



操作方法説明

● 初回起動時(初期設定)

- ① まず、本体の電源ボタンを長押しして起動します。起動が完了すると、次のような画面が表示されます。言語は設定できますので、日本語でない場合は下三角マークをタップして「日本語」をクリックしてください。
- ② 選択すると画面の表示が日本語へ変更されますので、中央の黄色い「開始」ボタンをタップしてください。



- ③ 次にWi-Fi 接続の設定が表示されますが、初期設定完了後設定をおこなうためここでは「オフラインで設定」をタップします。その後現れるダイアログでは「続行」をタップします。



- ④ 日付と時刻の設定では「日本標準時」が選択されていることを確認し、「次へ」をタップします。
- (ア) ここで、必要に応じて日時設定をおこなうことが可能です。また、この後インターネットに接続する場合は、日付と時刻は自動で設定されます。

日付と時刻

必要に応じて調整します。

日本標準時
GMT+09:00

日付
2021年7月26日(月)

時刻
15:08

次へ

- ⑤ 「Google サービス」の設定画面では内容をご確認いただいた後、右下の「もっと見る」をタップします。「同意する」をタップします。

Google サービス

サービスを後で有効または無効にする方法など、各サービスの詳細を確認するには
タップします。データは Google の [プライバシー ポリシー](#) に従って使用されます。

位置情報

位置情報の使用 ▼

位置情報の利用権限が設定されているアプリやサービスがお使いのデバイスの位置情報を使用することを許可します。Google は位置情報を定期的に収集し、このデータを匿名の方法で活用して位置情報の精度や位置情報を利用したサービスを改善します。

スキャンの許可 ▼

もっと見る

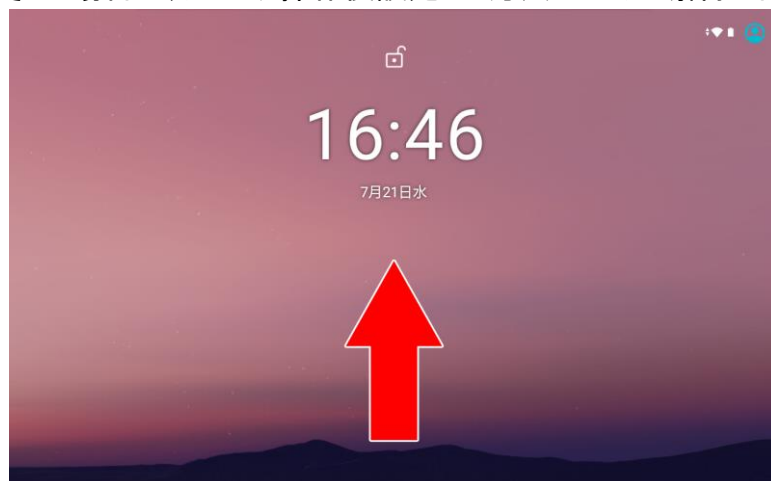
- ⑥ 「画面ロックの設定」画面では、ロック画面を解除する際に入力するロック解除方法の設定をおこなうことができます。中央の「画面ロックの方法」をタップすることで、パターン、PIN、またはパスワード入力いずれかの方法を選択し、設定することが可能です。今回は「スキップ」をタップし、表示されたダイアログ内の「スキップ」を再度タップし、設定をスキップします。
- ※ 「画面ロックの方法」が表示されていない場合は、画面上の▼ボタンをタップして画面上のキーボードを格納することで画面上に表示されます。
- ※ スキップをタップすると、画面ロックを開錠する際は、スワイプ操作のみでおこなうことができます。本設定でスキップを選択した場合でも、初期設定後に設定アプリにて画面ロックの設定を再度おこなうことができます。



- ⑦ これで初期設定が完了しメニュー画面へ移動します。

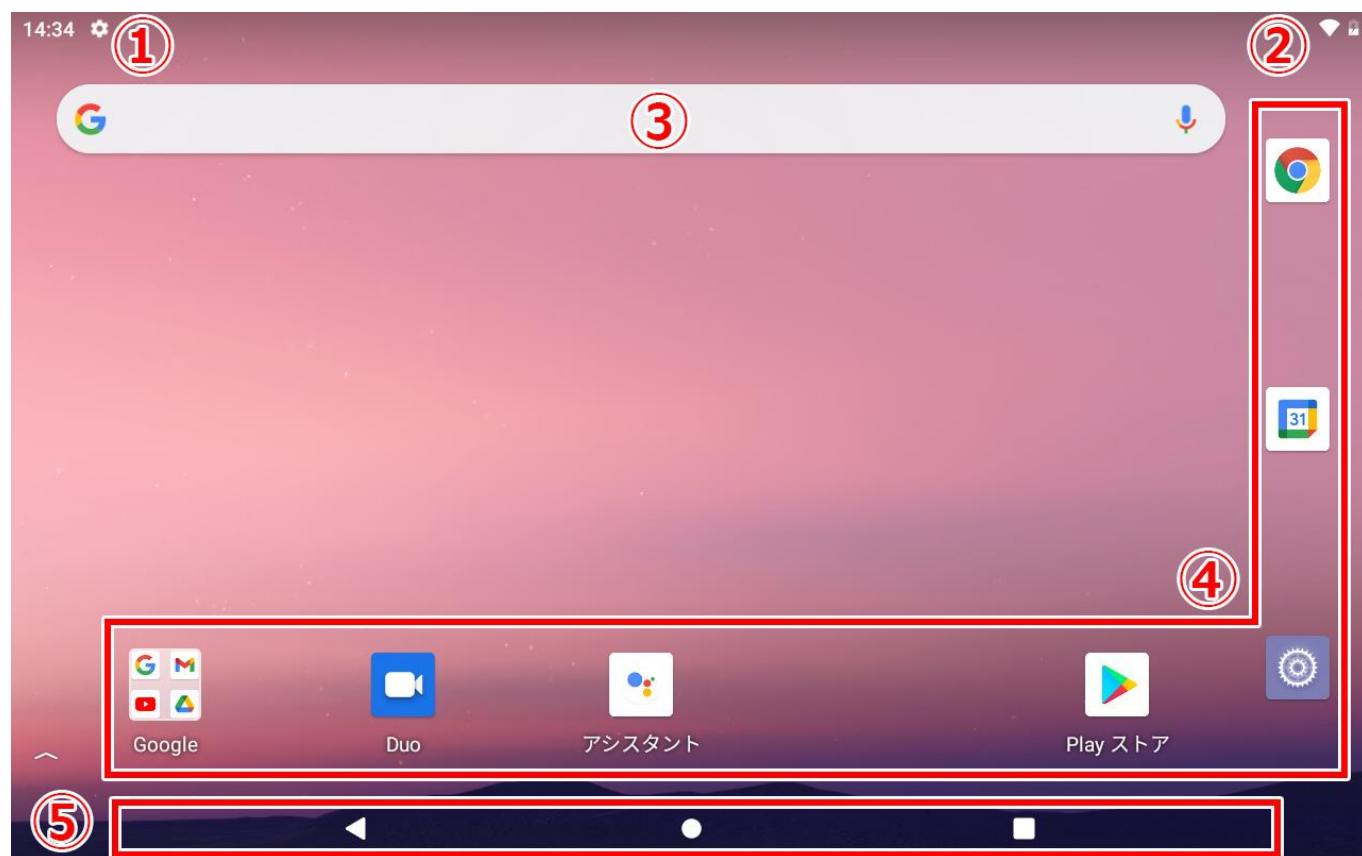
ロック解除

- 起動後、またはスタンバイから復帰後、下記のようなロック画面が表示されます。
中央から画面上部の南京錠アイコン方向へタッチしたまま指を上方向へスワイプし、ロックを解除してください。
ロックが解除されるとホーム画面が表示されます。
- ※ 画面ロック設定を変更した場合は、スワイプ操作後設定した方法でロックが解除されます。



ホーム画面

● ホーム画面に表示されるアイコン・ボタンの説明



① 時刻・通知アイコン	現在の時刻および通知内容に関連したアイコンが表示されます。
② ステータスアイコン	Wi-Fi の接続状況やバッテリー残量などのアイコンが表示されます
③ Google 検索バー	インターネット接続時にキーワード直接入力検索、またはマイクアイコンをタップすると音声でキーワード入力検索をおこなうことができます。 ※ 検索には、Wi-Fi 設定をおこないネットワークに接続されている必要があります。
④ アプリアイコン	アイコンをタップすることで、各種アプリを起動することができます。
⑤ ステータスバー (またはナビゲーションバー)	アイコンにタップすることでも本製品の操作をおこなうことができます。 各アイコンの動作は下記になります。

ステータスバー(またはナビゲーションバー)の説明



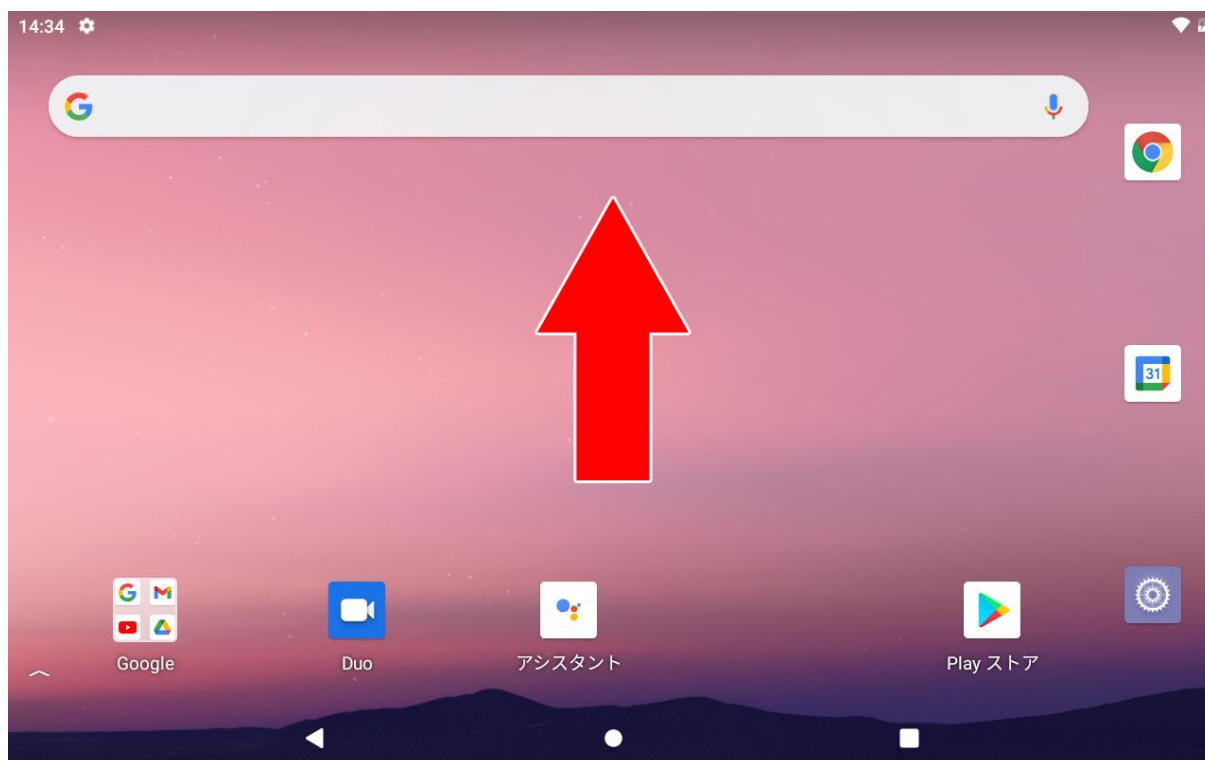
① 戻る	タップすると、前の画面に戻ります。
② ホーム	タップすると、ホーム画面に戻ります。
③ 履歴	タップすると、最近使用したアプリの一覧を表示します。 一覧からアプリの切り替えやアプリの終了がおこなえます。

※ スクリーンショット設定で、スクリーンショットボタンを表示させる設定をおこなった場合、⑤音量+ボタンの右側にスクリーンショットボタンが表示されます。

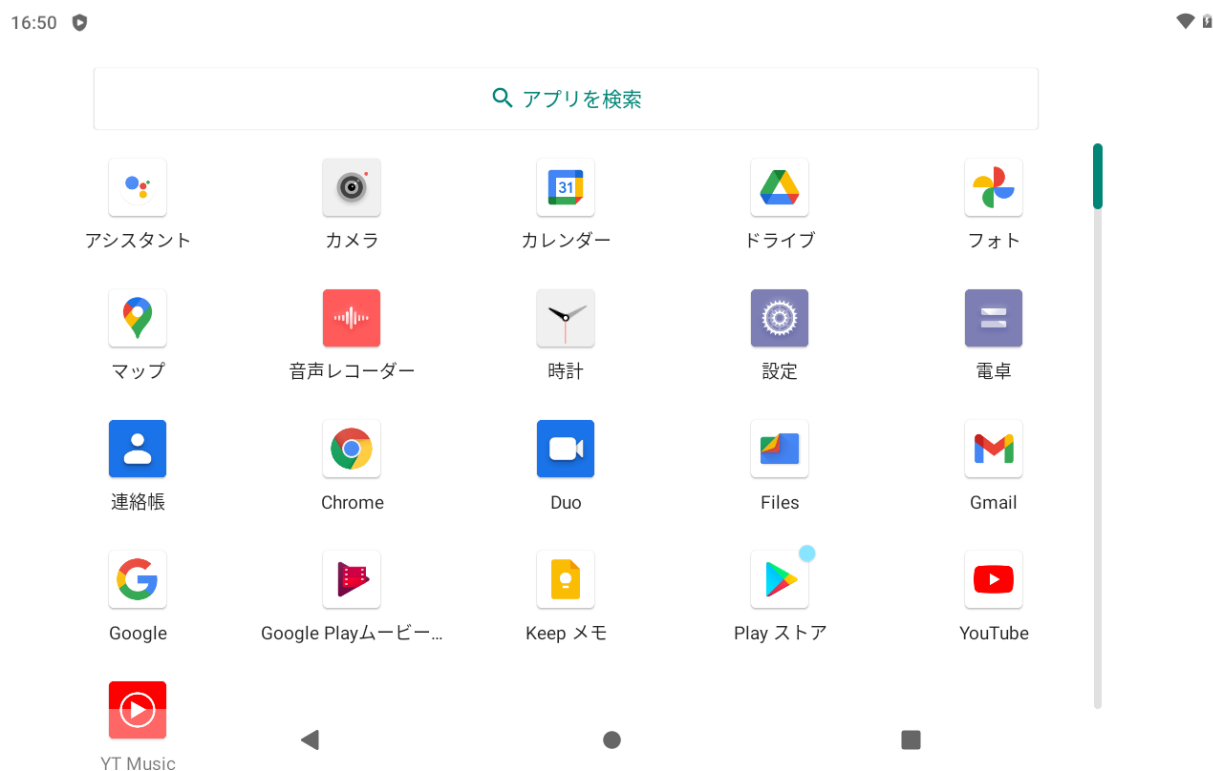
メニュー画面説明

● メニュー画面の説明

ホーム画面中央から上へ向かってスワイプすることでメニュー画面が表示されます。



メニュー画面では本製品にインストールされている全てのアプリがアイコンで表示されます。



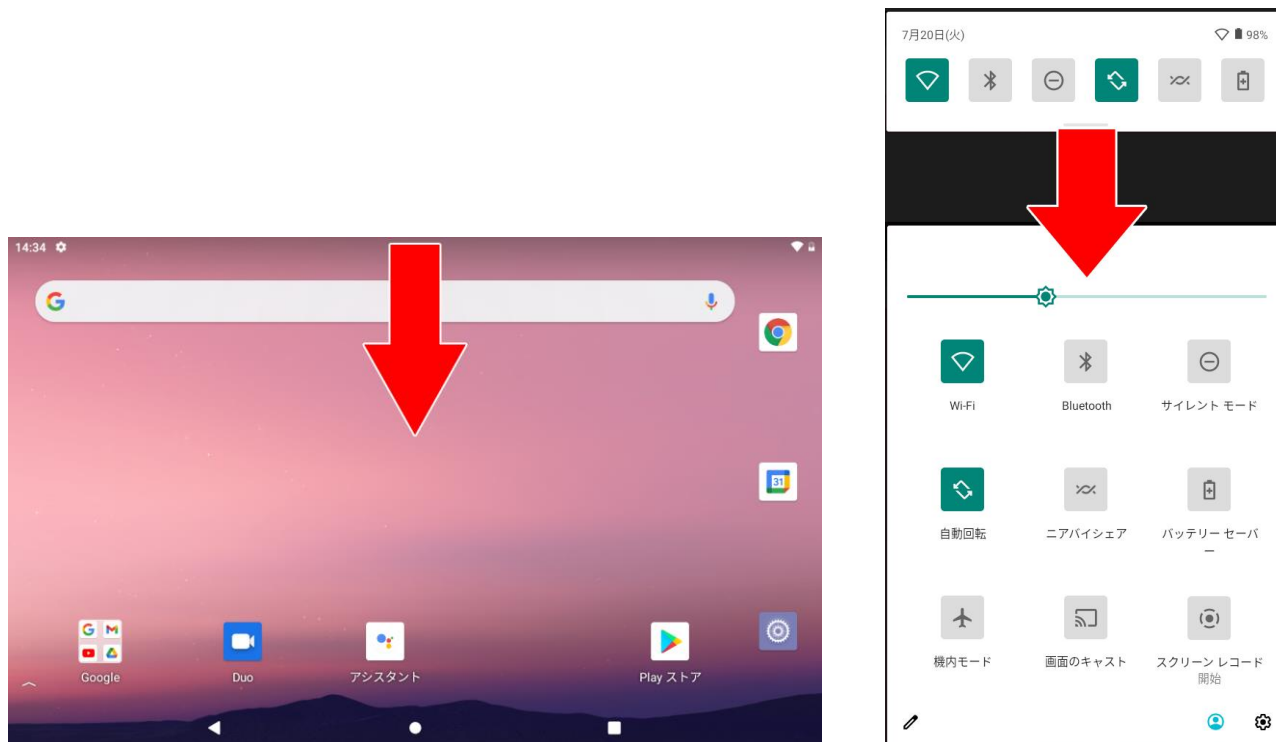
アプリのアイコンを長押ししながら外枠の方向へドラッグアンドドロップすることで、ホーム画面へ追加することも可能です。

通知メニュー説明

● メニュー画面の説明

ホーム画面上端から中央へ向かってスワイプすることで通知メニューが表示されます。

通知メニューをさらに下方方向へスワイプすることで、通知メニューを拡大できます。



通知メニューでは、通知の内容確認や上部のアイコンで機能の ON/OFF 切り替えができます。
アイコンが緑色になっている場合は ON、灰色の場合は OFF の状態です。

ここでは、主要なアイコンについて説明いたします。

番号	アイコン	機能	説明
1		Wifi	Wifi 機能の ON/OFF を切り替えます。 ON 状態時のみ Wifi 接続をおこないます。
2		Bluetooth	Bluetooth 機能の ON/OFF を切り替えます。 ON 状態時のみ Bluetooth 接続をおこないます。
3		機内モード	機内モードの ON/OFF を切り替えます。 ON にすると、通信電波を発しない状態になります。そのため、ON に切り替えると、一度 Wifi と Bluetooth 機能が OFF になります。
4		自動回転	画面の自動回転機能の ON/OFF を切り替えます。 ON にすると、本機を保持する向きによって画面の向きを自動で回転させ表示の調整をおこないます。

設定

● 設定画面の説明



設定アイコンをタップすることで起動する、設定メニューでは Wi-Fi や Google アカウント、画面ロック等の設定を変更することができます。



ネットワークとインターネット
Wi-Fi、アクセス ポイント



接続済みのデバイス
Bluetooth、Android Auto



アプリと通知
最近使ったアプリ、デフォルトのアプリ



電池
98% - 残り時間: 約 1 日 1 時間



ディスプレイ
壁紙、スリープ、フォントサイズ



Scheduled power on/off
Power on, power off



音
音量、バイブレーション、サイレント モード



ストレージ
使用済み 23% - 空き容量 24.56 GB



プライバシー
権限、アカウント アクティビティ、個人データ



位置情報
ON - 2 個のアプリに位置情報へのアクセスを許可



セキュリティ
画面ロック



アカウント
アカウントが追加されていません



ユーザー補助
スクリーンリーダー、表示、操作のコントロール



Digital Wellbeing と保護者による使用制限
利用時間、アプリタイマー、おやすみ時間のスケジュール



Google
サービスと設定



システム
言語、操作、時間、バックアップ



タブレット情報
KI-Z101E

※ 設定項目は 2021 年 9 月 8 日時点のものです。今後のアップデートで変更される場合があります。

1. ネットワークとインターネット (Wi-Fi 設定など)

本設定では、Wi-Fi の設定や機内モード設定などネットワーク関連の設定をすることができます。

➤ Wi-Fi の設定方法:

1. Wi-Fi の設定をおこなうときは、「ネットワークとインターネット」→「Wi-Fi」をタップします。
2. Wi-Fi 設定画面内「Wi-Fi の使用」欄右側のスイッチが ON になっていることをご確認ください。
3. 設定が ON になっていると端末が受信可能な Wi-Fi ルーター・アクセスポイントが表示されますので、接続したいネットワーク (SSID) をタップし、パスワードを入力して接続をおこなってください。
4. 正常に接続が完了すると、表示されているステータスが「接続済み」となります。
ネットワーク (SSID) やパスワードにつきましては、ご利用機器の取扱説明書等をご確認ください。

2. 接続済みのデバイス (Bluetooth 設定)

本項目では、Bluetooth 機器をはじめとしたタブレットへの接続機器について設定が可能です。

ここでは、Bluetooth 機能と USB 接続時設定のみ説明させていただきます。

● Bluetooth

メニュー内の「新しいデバイスとペア設定する」で Bluetooth 機器の追加が可能です。

追加方法につきましては、Bluetooth 機器により異なりますので、接続機器の取扱説明書等をご確認ください。

● USB

パソコンと本機が USB ケーブルで接続されている場合に変更が可能です。

本項目をタップすると、パソコンとの USB 接続時の動作を変更できます。

① Charge Only	データ転送を行わず、充電をおこないます。
② メディアデバイス(MTP)	パソコンが本機を認識し、保存されているデータの確認ができます。
③ カメラ(PTP)	パソコンが本機を認識しますが、写真データがある DCIM フォルダと Pictures フォルダしか表示されません。

3. アプリと通知(アプリからの通知やアプリの権限設定)

インストールされているアプリの情報、通知設定やアプリに与えられた権限の設定などの確認及び変更が可能です。

また、お客様がご自分でインストールされたアプリのアンインストールも可能です。

4. 電池

現在の電池残量や電池の使用状況の確認や、電源管理の設定をおこなうことが可能です。

① バッテリーセーバー	消費電力を節約するバッテリーセーバーの設定ができます。
② バッテリーマネージャー	アプリの電池使用量が多いかどうか検出する機能の ON/OFF の切り替えが可能です。
③ 電池残量	ステータスバーの電池アイコンの隣に電池残量をパーセント表示するか設定ができます。

5. ディスプレイ

画面表示関連の設定が可能です。

① 明るさのレベル	画面の明るさを設定できます。
② ダークテーマ	テーマが黒を基調とした表示に変更されます。
③ 夜間モード	画面が黄色がかった色になり、薄明かりの下でも画面が見やすくなります。
④ Colors & contrast	色味やコントラストの変更ができます。
⑤ 明るさの自動調節	ON にすると、環境に合わせて画面の明るさを調節します。
⑥ 壁紙	本製品に保存されている画像データをホーム画面の壁紙に設定ができます。
⑦ 画面消灯	操作が行われない状態で設定した時間が経過すると、画面が消灯します。
⑧ 画面の自動回転	本体の向きが回転したとき、自動でローテーションをおこなうかどうかの選択ができます。
⑨ フォントサイズ	小/デフォルト/大/最大からフォント(文字)サイズを選択できます。
⑩ 表示サイズ	小/デフォルト/大/特大/最大から画面上のアイテムのサイズを選択できます。
⑪ スクリーンセーバー	スクリーンセーバーの設定をおこなう事ができます。
⑫ ロック画面の表示	ロック画面に表示される内容について設定をおこなうことができます。

6. Scheduled power on/off ※この項目は英語表記となります。

本体の電源を、設定した時間に合わせて電源をいれたり、消したりすることができます。

7. 音

各種音量の調整とサイレントモードなど、音に関する設定をおこなうことができます。

※本製品にはバイブレーション機能はサポートされておりません。

8. ストレージ

本製品の内蔵ストレージや挿入した別売りの microSD カードの合計容量と使用容量等が表示されます。

9. プライバシー

アプリに許可されている権限の設定、パスワード入力時の短時間表示、ロック画面時の通知表示をはじめとするプライバシーに関連する設定が可能です。

10. 位置情報

位置情報機能の ON・OFF や位置情報をアプリが利用することに対しての権限許可設定ができます。

11. セキュリティ

本項目ではセキュリティ、画面のロック、位置情報等の設定をおこなう事ができます。ここでは「セキュリティステータス」と「画面ロック」のみ説明させていただきます。

※ 画面のロックをかける際は設定したパスワードやパターン等を忘れないよう、管理に十分ご注意ください。パスワード等を忘れてしまった場合、メーカーを含めた第三者がそれを解除することはできません。弊社ではパスワードを忘れてしまったユーザーを対象とした有償のサービスを行っておりますが、パスワード・パターンを解除するのではなく、工場出荷状態に戻すサービス内容となりますので、画像・音楽・メール・アプリを含めた全てのデータは初期化されます。

有償サービスが必要になった場合は下記のサポートアドレスまでお問い合わせください。

恵安サポートセンター : support@keian.co.jp

《セキュリティステータス》

① Google Play プロテクト

Google Play プロテクトは、お使いのアプリや端末に不正な動作がないか定期的にチェックし、セキュリティリスクが検出されると通知が届く機能となります。手動でスキャンを実行する場合は、更新マークをタップしてください。

② デバイスを探す

本項目を ON に設定しておくと、メニュー内に表示された方法でこの端末の現在地をリモートで探すことができます。詳細はメニュー内の項目をタップしてご確認ください。

※この機能を使用するには、Google アカウントの設定が必要です。

③ セキュリティアップデート

本項目をタップすると、端末のセキュリティアップデートの確認をおこなうことができます。

※本機能を利用したアップデートはおこなう予定はありません。

《画面ロック》

➤ 画面ロックの設定方法：

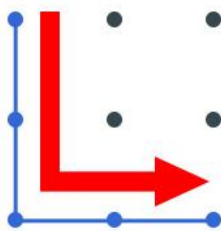
注意：設定したロック解除方法を忘れぬよう十分ご注意ください。解除方法を忘れてしまった場合、メーカーを含めた第三者がそれを解除することは出来ません。

1. 画面ロックの設定をおこなうときは、「セキュリティ」→「画面ロック」をタップします。
2. パターンや PIN などのロック解除方法の一覧が表示されますので、ご希望の方法を選択後表示される手順に沿ってセットアップを完了してください。

① なし … 画面ロックを設定しません。

② スワイプ … ロック画面で画面中央部から上方向へスワイプする事で画面ロックを解除する方法です。

③ パターン … 9 点のポイント間を指で繋いで、繋ぐ順番と数で画面ロックを解除する方法です。



《例》：左図のように L 字型を書いてロックを掛けた場合は、解除時も同じように L 字型を書く事でロックを解除することができます。

④ PIN … 4 文字以上の数字で画面ロックを解除する方法です。

⑤ パスワード … アルファベットと数字を使用した 4 文字以上のキーで画面ロックを解除する方法です。

画面ロックは端末を落とした際に、他人に中のデータを見られないようにする等、セキュリティ上は非常に有効ですが、ロックの解除方法を忘れた際にログインできなくなる等の問題がありますので、ロックをかける際はご注意ください。セキュリティの堅牢さは一般的に①が一番低く、①→②→③→④→⑤の順で強くなります。

12. アカウント

Google 等のアカウントの登録及び確認をおこなうことができます。

また、データの自動同期の設定を変更することができます。

➤ **Google アカウントの設定方法:**

注意: あらかじめ Wi-Fi の設定をおこない、本製品が Wi-Fi に接続されている必要があります。

1. Google アカウントの設定をおこなうときは、本項目内の「アカウントを追加」をタップします。
2. 追加するアカウントの種類を選択する画面が表示されますので、「Google」をタップします。
3. Google ログイン画面が表示されますので、既に Google アカウントをお持ちの場合は、表示内容に合わせて入力してセットアップを完了してください。

Google アカウントをお持ちでない場合は、「アカウントを作成」をタップして手順に沿って Google アカウントのセットアップを完了してください。

13. ユーザー補助

本項目は主に高齢者や障がいを持つ方向けの設定が含まれる項目です。各種項目は、簡易説明が表示されますのでそちらを確認しながら必要に応じて設定をお願いいたします。

14. Digital Wellbeing と保護者による使用制限

Digital Wellbeing は、ロック解除の頻度や利用時間など集計し、その情報をもとにデバイスの利用習慣などの改善をおこなうことができる機能です。

また、保護者による使用制限の設定も、この項目内でおこなうことができます。

15. Google

Google のアプリやサービスの管理をおこなうことができます。

ここでは、Google サービスの管理をおこなう項目のため、説明は省略させていただきます。

16. システム

タブレットのシステム設定をおこなうメニューです。

① 言語と入力

- 言語 … 端末で表示される基本言語を変更できます。
- キーボード … キーボードの入力設定を変更できます。

② ジェスチャー

本項目では、カメラを素早く起動するボタン操作の設定やジェスチャー操作などの設定ができます。

③ 日付と時刻

本項目では、日付と時刻の設定をおこなうことができます。

④ バックアップ

本項目では、タブレットデータのバックアップの ON・OFF、およびバックアップするデータの設定をおこなうことができます。

※この機能を使用するには、Google アカウントの設定が必要です。

⑤ Navigation bar ※この項目は英語表記となります。

本項目では、ステータスバー（またはナビゲーションバー）上のボタンの組み合わせを変更できます。

⑥ リセットオプション

本項目では、ネットワーク、アプリ、または端末のリセットをおこなうことができます。

ここでは、端末のリセットのみ説明させていただきます。

● すべてのデータを消去（出荷時リセット）：

端末に登録されている Google アカウントやアプリ、内部ストレージに保存されているデータ等をリセットし、工場出荷状態に戻す設定です。表示されている内容を確認後「すべてのデータを消去」ボタンをタップすると、再起動後に工場出荷状態に戻ります。

※ リセット中にバッテリー切れ等が発生し強制終了してしまった場合、起動できなくなる可能性があります。十分に充電を行ってからリセットを行っていただきますようお願いいたします。

⑦ 複数ユーザー

本項目では、端末を使用するユーザーを登録することで、複数のユーザーで一つの端末を使い分けることができる機能の設定をおこなうことができます。

⑧ システムアップデート

本項目をタップすると、システムアップデートの確認をおこなうことができます。

※ 本機能を利用したアップデートはおこなう予定はありません。

17. タブレット情報

ご利用中の端末の各情報が表示されます。